

# 3days チャレンジ

## 「中学生社会体験チャレンジ」事業が行われました

町内中学校の授業の一環として、生徒に社会体験を通して広い視野と自立心を養ってもらうため、中学2年生が、45か所の事業所で社会体験を行いました。

松伏第二中学校 体験生徒220名 11月5日(水)～7日(金)

### <ホームベーカリー チャコス>



〔体験生徒〕  
左から  
羽石 花音さん  
宇田川 巖汰さん

Q: どのような仕事をしているのですか?

A: パンや、パンの値札を店頭で並べる作業、掃除、パンづくりなどです。

Q: 実際に体験してみてどうですか?

A: いきなりパン作りができるわけではなく、見て学ぶことから始まり、大変でした。パン作りは想像していたよりも楽しかったです。今回の体験により、我慢することを覚えたので、そのことを今後活かしていきたいです。



事業所の方のコメント: 初日は何もわからない状態なので、見学して学んでもらいました。2日目は様子分かってきたので、少し教えるだけで動けるようになりました。3日目は「おねがい」の一言で伝わるようになり、3日間とても成長してくれました。

### <金杉郵便局>



〔体験生徒〕  
左から  
高橋 麗奈さん  
熊谷 彩花さん

Q: どのような仕事をしているのですか?

A: ハガキの仕分け、在庫確認、窓口でのお客様対応、掃除などです。

Q: 実際に体験してみてどうですか?

A: 窓口の仕事しか知らなかったけど、掃除や仕分けなど大変な作業があることを知りました。ハガキの包装なども機械がやっていると聞いていましたが、すべて手作業でやっていて驚きました。実際に体験してやりがいを感じました。



事業所の方のコメント: 年賀ハガキのシーズンなので、仕分けや管理をしてもらいずいぶん助かりました。中学生が体験にくることで職場も新鮮な雰囲気になり、職員も新しい発見をすることもあるので、ぜひまた来てもらいたいです。

松伏中学校 体験生徒123名 11月19日(水)～21日(金)

### <イオンアグリ創造株式会社 埼玉松伏農場>



〔体験生徒〕  
左から  
森田 来香さん  
今野 潮音さん

Q: どのような仕事をしているのですか?

A: 小松菜の収穫、出荷するための準備、スナックエンドウの種まきなどです。

Q: 実際に体験してみてどうですか?

A: 畑の作業は足腰がつかなく、同じ作業が続くため大変な仕事だけど、楽しいと感じました。野菜を手にとると達成感がありました。将来、農業を選んでもいいなと思いました。



事業所の方のコメント: 大人でも農業の現場にふれる機会はなかなかないので、中学生という年齢で体験することはとてもいいことだと思います。またぜひ体験してほしいです。

### <学校給食センター「ほほえみ」>



〔体験生徒〕  
左から  
三橋 光詩さん  
金子 怜唯さん

Q: どのような仕事をしているのですか?

A: 食材の数量確認、ジャガイモの芽取り、ネギの皮むき、食器洗い、献立の作成などです。

Q: 実際に体験してみてどうですか?

A: 忙しい時も作業が丁寧で、衛生面にもとても気を使っていて驚きました。栄養のバランスを考えて献立をつくることや、力仕事などもあり、想像より大変でしたが、普段体験できないことができて良かったです。



事業所の方のコメント: 2人とも元気に、とても意欲的にやっていただきました。将来を担う子ども達が、こういう経験ができたことは、とても素晴らしいことだと思います。将来に役立ててください。

●中学生の受け入れにご協力いただいた事業所の皆さん、ありがとうございました。